

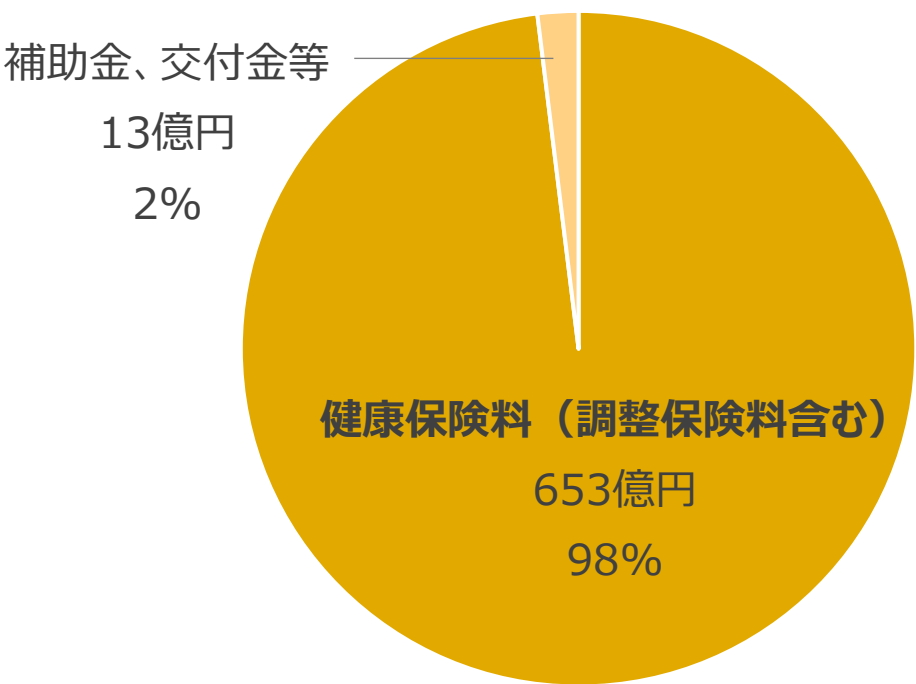
2023年度 富士通健康保険組合決算のご案内

■ 決算の状況

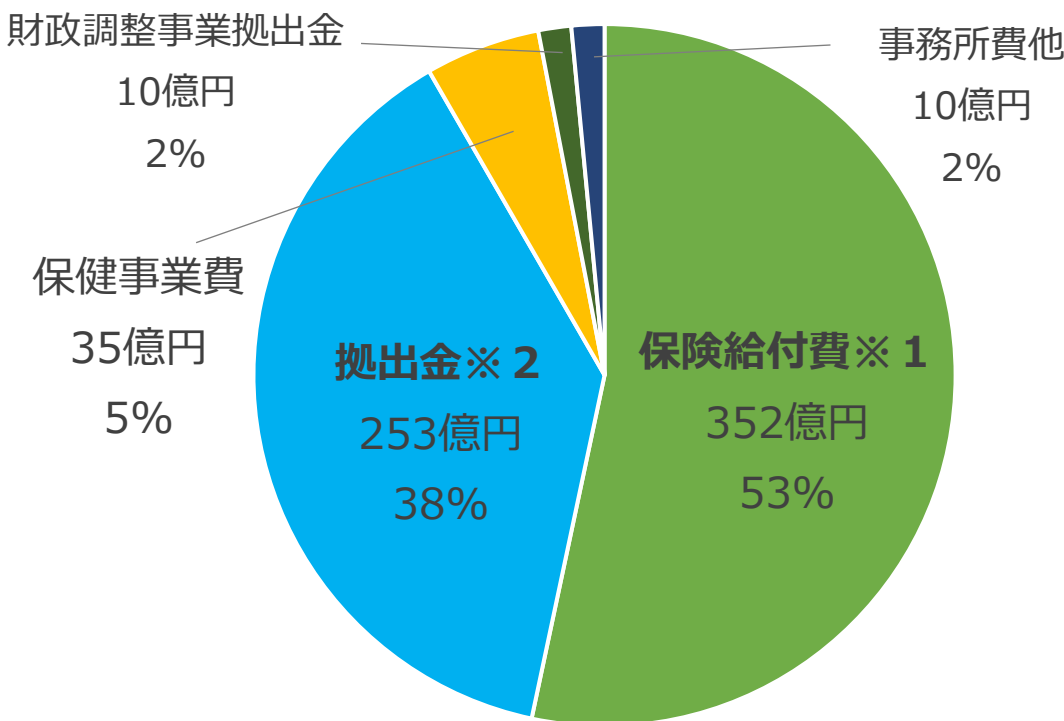
● 健康保険

2023年度決算は、収入666億円、支出660億円、収支差引+ 6 億円となりました。
〔年間平均被保険者数：98,166人（前年差▲4,277人）〕

収入：666億円



支出：660億円



収入：保険料率は88%を維持し、収入合計は666億円でした（前年度差、以下同 +3億円）。
保険料収入は、被保険者一人当たりの報酬額が増加したものの、被保険者数減少の影響が大きく、保険料収入は微増の653億円（+2億円）となりました。

※1 病院で支払う本人窓口負担以外（7割等）や、病気やケガ・出産時等の給付金
※2 全国の高齢者の医療費を支えるために国へ拠出（前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等）

支出：支出合計は660億円でした。（+14億円）各支出については以下の通りです。

【保険給付費】

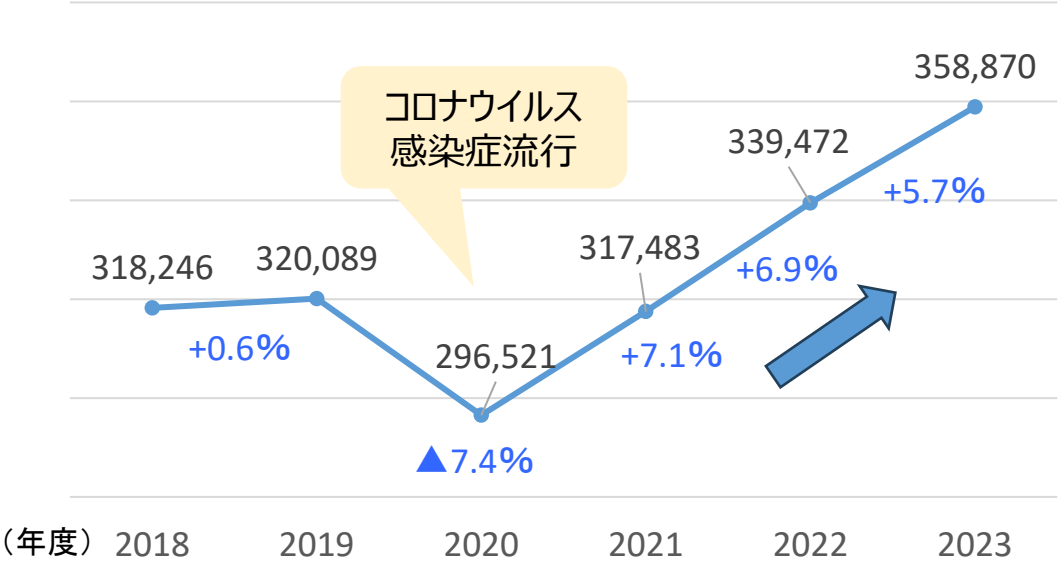
＜保険給付費一人当たり額について＞

コロナウイルス感染症の流行が始まった2020年以降、被保険者一人当たり額（＝保険給付費総額/被保険者数）が大きく上昇しています（下グラフ参照）。

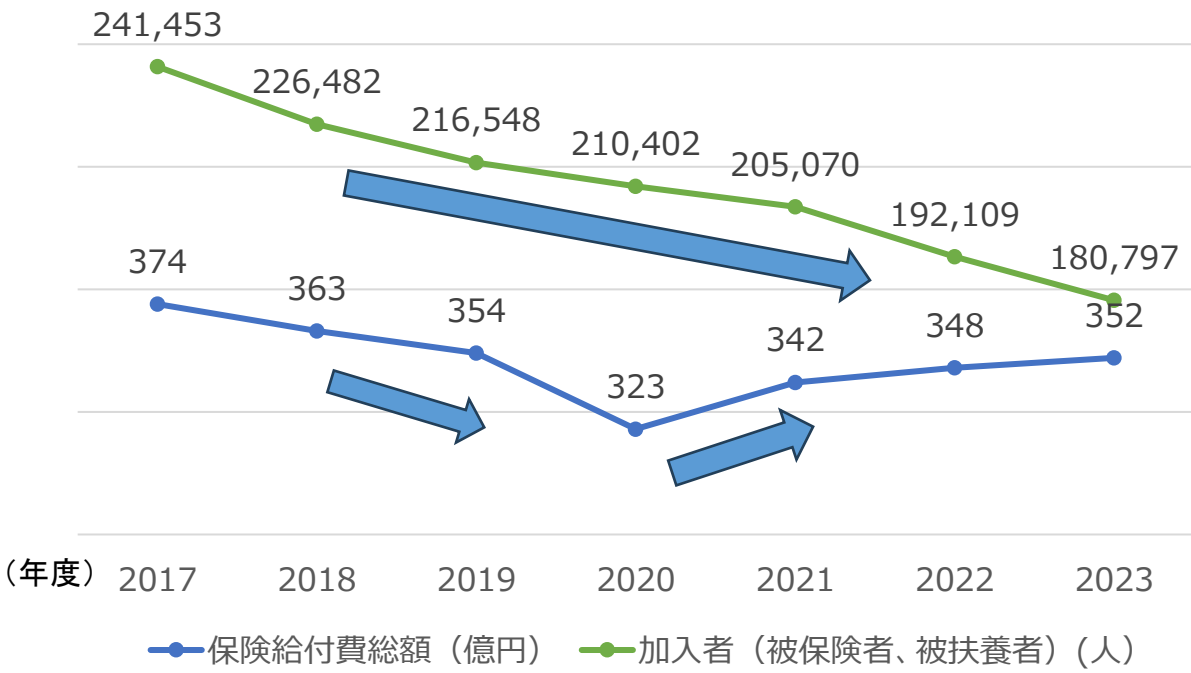
＜保険給付費総額の推移について＞

保険給付費総額は加入者数（被保険者、被扶養者）の減少により、年々低下していましたが、2020年度以降は上昇に転じていて、今後の動向について見通しが難しい状況です。（下グラフ参照）

保険給付費被保険者一人当たり額（円）



加入者数と保険給付費の推移



【拠出金 その他】

拠出金は、計253億円でした。2022年度の支出が比較的抑制されていたため、前年度差 + 9億円でした。保健事業費等のその他支出は、加入者数減少等の影響で前年度差 ▲ 1億円の計55億円となりました。

収支差引：支出は前年度より増加した一方で、収入は一定の水準を維持した結果、収支差引は 6 億円の黒字（▲11億円）となりました。

● 介護保険

2023年度介護保険料率は前年度と同率の17.6%で、収入は93億円、支出（介護納付金等）は92億円、収支差引+ 1 億円となりました。

富士通健康保険組合では、今後の収支状況について引き続き注視いたします。
また、各種保健事業を行っています。みなさまご自身とご家族の健康増進にぜひお役立てください。
詳細は健保HPをご覧ください <https://kenpo.jp.fujitsu.com/index.html>